

フッ素系離型剤 UR・UWシリーズ



特徴

フッ素系離型剤は、シリコン系やワックス系の離型剤に比べて高機能なため、他離形性では性能が不足する用途に使用されます。反復離型性かつ低転写性により、生産性の向上にもつながります。

フッ素系離型剤の特徴

高離型性

反復離型性
(持続性)

低転写性

薄膜形成

製品ラインナップ

- ・水系/溶剤系/エアゾールの豊富なラインナップを取り揃えています。
- ・配合カスタマイズによる改良提案も対応。

	💧 水系		🧴 溶剤系	
	ノンシリコン		シリコン配合	ノンシリコン
製品名	UW-103	UW-119	UR-102	UR-104
有効成分	2.5%	3.0%	3.0%	3.0%
溶剤	水	水	イソヘキサン	イソヘキサン
用途	FRP、FKM、シリコンゴム、電子材料 など			

エアゾールタイプ「スゴイリケイ剤」



エアゾールタイプは希釈不要で手軽に使用できます。シリコン配合/ノンシリコンの2種類のラインナップ。



実際に噴射した様子

お問い合わせ先: info@uni-chem.co.jp